



程よいヴィンテージ感が魅力の ブルックリン風モデルハウス。

気鋭のアーティストが集う、ニューヨークの古い倉庫街から生まれたブルックリンスタイル。古びた雑多なものの魅力を感じ、新しい感覚で生かした、今注目のインテリア様式となっており、一般住宅にもいち早くそのスタイルを取り入れる動きが出てきているそう。しかし、実際の生活の場において、リアルなヴィンテージ建材は機能性や清潔感といった点で気になるといふ声も多いもの。そんな声を受けて「ハンズホーム」は、長年住宅に携わり続けてきたプロとして、流行のお洒落感と住み心地のベストバランスをとったモデル「ジノナス」を作り上げた。

アンティーク調のレンガやタイルを使った内装は、味わい深くも崩し過ぎない、洗練された印象。造作のカウンターや洗面台で暖かな手作り感を演出するとともに、スイッチパネルや照明といったパーツにはイン

ダストリアルな質感を採用し、ブルックリンらしいミックススタイルに仕上げている。

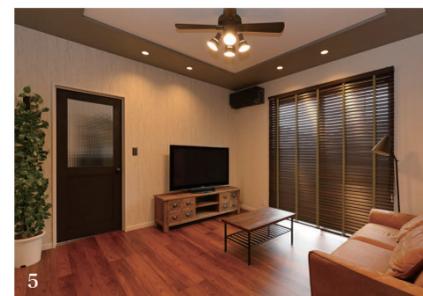
こうしてデザイン性の高い空間を作りつつ、その美しさをいつもキープできるよう、収納や家事動線といった機能面にも入念に配慮しているのがこのモデルの最大の特徴。特に収納については、玄関の土間収納や廊下の掃除機入れ、キッチンのごみ箱スペースなど、使うものを使う場所にきっちり隠してしまえるよう考えられている。また、外観もインテリアとのイメージ統一を図りながら、日本の伝統的な建築の工夫を取り入れ、軒を深く出して季節ごとの日射を調節している。

さらに性能面に関しては、「独自のノウハウが完成しており、絶対の自信があります」と森分社長は胸を張る。構造は、住宅性能評価基準の八項目で最高等級レベルとなるツーバイフォープレミアム工法。長期優良住宅の基準をクリアすることももちろん、8kwの太陽光発電システムを搭載し、「ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）」仕様を実現する。格好よくて住みやすく、居心地のよい空間に、家族の楽しい暮らしのイメージが浮かんでくるようだ。

デザインと機能のバランス。
ヴィンテージ風のざっくりした質感を大切にしながらも、生活に不可欠な部分には掃除しやすく、耐久性の高い素材を使用している。

高气密・高断熱仕様。
1年を通じて快適な温湿度をキープ。外気の影響を受けやすい2階にファミリールームを設けられるのも、この住宅性能だからこそ。

〜ここが心地よい〜



1. すっと伸びた軒のラインが美しい。外観デザインに引かれての問合せも多いそう。
2. レンガや天然木、パーティクルボードなど、味わい深い素材の組み合わせが楽しい。
3. モザイクタイルの造作洗面台。アンティーク風のシャワー水栓を備え、可愛らしくも機能的。
4. 2階のオープンスペースは、家族の第2の居場所。壁面の棚は足場板を使いスタッフがDIY。
5. 落ち着いた雰囲気のリビング。隣に和室もあるが、不思議と違和感なくつながっている。
6. こういったパーツには思い切り無骨なデザインを取り入れ、あこがれのブルックリンスタイルに。

ハンズホーム(株)

岡山県内を中心に、新築・リフォーム・分譲開発を手がける建築会社。後悔のない家作りのために、自由設計・安心構造・長期保証・納得価格を追求。また、住まいの完成イメージを疑似体験できるVR技術を導入するなど、「わかりやすい」プランニングに務める。

岡山市南区大福663-24 ☎086-236-6333
 ⑩10:00~17:00 ⑪火・水曜 ⑫4台
<http://hands-home.co.jp/>